

# かね久のSDGs取り組み推進状況

1 貧困をなくそう



賞味期限が近い商品を格安に販売する「かね久もったいない市」を定期的に開催。  
また、児童自立支援施設やこども食堂に食品を無料提供。

2 飢餓をゼロに



かね久オリジナル自動販売機「東北うまいもの食堂」の商品を大規模災害時に無料提供する。

3 すべての人に健康と福祉を



かね久と日本赤十字社宮城県支部と連携し、大規模災害時に健康的な避難所生活を改善する取り組みを行うセミナーを開催

4 質の高い教育をみんなに



パン粉のノウハウを継承する為、パン粉マイスター制度を設け、定期的に社内教育を行っている。  
社内でISO推進室を設置。

5 ジェンダー平等を実現しよう



かね久としてISO取得へ向け、ISO推進室の主要プロジェクトメンバーは女性スタッフを中心にを行っています。  
女性目線のISO取得を目指しています。

6 安全な水とトイレを世界中に



100年先の森づくりに取り組んでいる、NPO法人どんぐりの森の支援を行っています。森を守ることとは、水を守ることに繋がります。  
森や自然を守り、水源を守るという行為を支援。

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



かね久と東北電力の共同企画サステナブルオリジナル冷凍食品自動販売機「東北うまいもの食堂」では、使用する電力は、再エネ由来のJ-クレジット(※)を使用することから、「カーボンニュートラルチャレンジ2050」にも寄与できる。

8 働きがいも経済成長も



生産性を向上させ「収益構造の改革」により「残業時間の削減」、様々な啓発活動を通じて、個性や能力を発揮できる職場環境を推進しています。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



積極的に新しい技術を取り入れ、先進技術や機能性などに配慮した新商品開発に取り組み、次世代へ向けた技術革新の基盤づくりをおこなっています。

10 人や国の不平等をなくそう



障がい者施設にと共に新商品を開発。積極的に業務を委託しています。またパッケージの内職依頼や、障がい者アーティストの作品活用とおして、障がいを持った方への自立支援をおこなっています。  
また、ろうあ者の雇用も進めています。

11 住み続けられるまちづくりを



地元生産者さんと連携し、災害時の非常食の開発、食糧備蓄の啓蒙活動をおこなっています。  
また日本赤十字宮城県支部と連携し、大規模災害時を想定した訓練等も行っています。

12 つくる責任 つかう責任



地元生産者さんと連携し、食品ロス削減、食品リサイクルを推進しています。  
自然・生態系・社会と調和のとれた持続可能な食材の調達に取り組んでいます。  
今回企画のサステナブル冷凍弁当も食品ロスを抑制します。

13 気候変動に具体的な対策を



かね久と東北電力の共同企画サステナブルオリジナル冷凍食品自動販売機「東北うまいもの食堂」では、使用する電力は、再エネ由来のJ-クレジット(※)を使用することから、「カーボンニュートラルチャレンジ2050」にも寄与できる。

14 海の豊かさを守ろう



「豊かな海は、豊かな森林からうまれる」をテーマに、森林環境保護の活動をおこなっているNPO法人どんぐりの森に支援を行っています。

15 陸の豊かさを守ろう



100年先の森づくりに取り組んでいる、NPO法人どんぐりの森の支援を行っています。森を守ることとは、水を守ることに繋がります。  
森を守り、水源を守るという行為を支援。

16 平和と公正をすべての人に



児童自立支援施設や子ども食堂にかね久の食料品を提供・支援を行っています。  
東日本大震災規模の大災害時にはかね久所有の自動販売機を災害非常食として無料提供する。

17 パートナリシップで目標を達成しよう



地元企業や全国の企業とパートナーシップを深め、一般社団法人食のみやぎ応援団を設立をし、運営を行っています。  
適切な原材料調達の体制を構築しています。

※省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO2等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO2等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度